



実用的なワークウェアを意識させるジャンポール・ゴルチエ

むぎ
▶ 麦田俊一氏 (エディター) ファッション業界のトレンド誌「流行通信」の編集長。パリおよびミラノコレクションには1990年代初頭から通いつけている



軽い素材駆使 自由に明るく

世の中のファッションやライフスタイルがシンプルで余分な物はすべてそぎ落とす方向に向かっているといわれている。だが、この考えが古く感じさせてくれたのが今シーズンのコレクションだ。

軽い素材を駆使し、流れるようなシルエットや自由なデザインが特に目立っていた。これまではツイードなど張りのある素材のジャケットがあったが、今回はシルクなどを使ったワンピースが多かった。

デザインも細部が凝っていたり、大きな花柄プリントが特に印象的で、これらは日本でも取り入れられるだろう。色は、淡い水色など薄い色調が比較的日本市場で受け入れられやすいと思う。

米同時テロ以降、暗いニュースが続いていたが、ようやくファッションも、もっと自由に明るく服を楽しもうという意識が強くなってきている。

「久々に着られる服が多かった」との声の裏では、「面白い作品が少なかった」という見方もある。洋服はしつぱん消費者に買ってもらい

TREND BOX

上野に複合美容施設

東京・上野松坂屋南館に5つの美容スペースが集合した複合施設「パレ・ド・ポテ」がお目見えした。エステ、ヘア&メイク、コスメ、ネイル、クリニックの5業態が地下1階から2階に入る。

エステティックのエルセーヌグループのエヌ・エス商事(東京・港、☎0120・313・339)が中心に経営。百貨店のスペースを利用、40~50代の主婦層の開拓を図る狙いだ。地下1階はリフレクソロジーやカイロプラクティック「リフレヌ」と、ザ・クイックが経営する「ネイルクイック」。目玉のサービスは、「リフレヌ」にあるSGEセラミックサンドバス。天然鉱石を敷き詰めた浴槽で、代謝が良くなり老廃物が排出されるという。1万4000円~。



研修は海兵隊式猛訓練

韓国専門の旅行・イベント・研修の企画販売を手がけるジーティーアール(東京・渋谷、☎03-3464-8541)が、韓国海兵隊式訓練の研修プラン商品を開発した。

企業研修として海兵隊式訓練は韓国で注目を集めており、肉体的、精神的苦痛を乗り越えてチームワークなどの向上などに活用しているという。テナンジ島にある民間海兵隊訓練施設「ザ・マリン・アカデミー」などで、元海兵隊教官の指導のもとに、ふだん経験することのない厳しい規律に基づいた集団生活を行いながら、山岳行進や海兵隊式マラソン、タグボートを使った上陸奇襲作戦などに参加、軍隊での基本的な訓練を体験することができる。

2泊3日(9万8000円~)、3泊4日(10万8000円~)で、30人以上のグループなら通年で、個人参加は6~8月に実施。初年度2000人の利用を見込む。

重ねるクッションカバー

クッションカバーの上に、さらに果物や